

記者発表資料

平成29年1月24日
九州地方整備局『平成28年度 防災対策連絡会（TEC-DOCTOR会議）』の
開催について

九州地方整備局では、国土交通省が所管する河川・道路・砂防施設等が、災害により損傷した場合等に、学識経験者の方に指導・助言を頂く「TEC-DOCTOR制度^{*1}」を運用しております。

制度の円滑な運営を図るため、委嘱している学識経験者と九州地方整備局との連絡会（TEC-DOCTOR会議）を下記のとおり開催します。

○開催日時：平成29年1月31日（火） 15:30～17:30

○開催場所：九州ビル 5階 会議室
福岡市博多区博多駅南1丁目8番31号

○議事内容：熊本地震についての話題提供（報告）
意見交換など

■報道関係の方に限り、「3. 2）九州地方整備局からの話題提供」まで傍聴が可能です。

会議の内容で質問等がありましたら会議終了後に対応させていただきます。

なお、テレビカメラ等による撮影は、会議運営の妨げとならないよう御配慮願います。

※1：TEC-DOCTOR制度とは、河川・道路・砂防施設等が、災害等により損傷した場合の調査・復旧方法の選定等に関する指導・助言等を、橋梁やトンネル等の構造物、地滑り等の地盤・地質、河川や火山・防災等に関する専門的な知識や高度な技術力を有する学識経験者から施設管理者に行って頂くものです。

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局

企画部 防災課長

さかい
酒井しょうじろう
正二郎

企画部 防災課課長補佐

まつなが
松永やすひろ
泰裕

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号
電話：092-471-6331（代） FAX：092-476-3467
092-476-3544（直通）

平成28年度 防災対策連絡会 (TEC-DOCTOR会議)

日 時：平成29年1月31日(火)
(15:30~17:30)

場 所：九州ビル会議室5階大会議室

会 議 次 第

1. 開 会

2. 企画部長挨拶

3. 議 題

1) 熊本地震についての話題提供

① 橋梁被害の特徴と耐震設計への提言

・ 榑大塚社会基盤総合研究所

(九州大学大学院 工学研究院 社会基盤部門)

大塚 久哲 名誉教授

② 河川堤防を中心とした地盤に関する話題

・ 九州大学大学院 工学研究院

社会基盤部門 安福 規之 教授

③ 2016年熊本地震による土砂災害の特徴

・ 鹿児島大学 農学部

砂防・森林水文学研究室 地頭菌 隆 教授

2) 九州地方整備局からの話題提供

① (企画部) 防災・減災、i-Constructionへの取り組み

② (河川部) 平成28年熊本地震における対応等について

③ (道路部) 熊本地震における道路の取り組みについて

※資料の配布のみ ・ 今年度の主な災害

・ TEC-DOCTOR 関係会議又は調査一覧

3) 意見交換(フリーディスカッション)

4. その他

5. 閉 会

目 的

- ◆九州管内における国土交通省所管の河川・道路・砂防施設等が、災害等により損傷した場合の調査・復旧方法、適切な災害復旧工法の選定、災害復旧の手続き等に関する指導・助言等を、施設等管理者に行う。
- ◆直轄道路施設の機能保全に必要な対策および管理計画等に関する指導・助言等を、施設等管理者に行う。

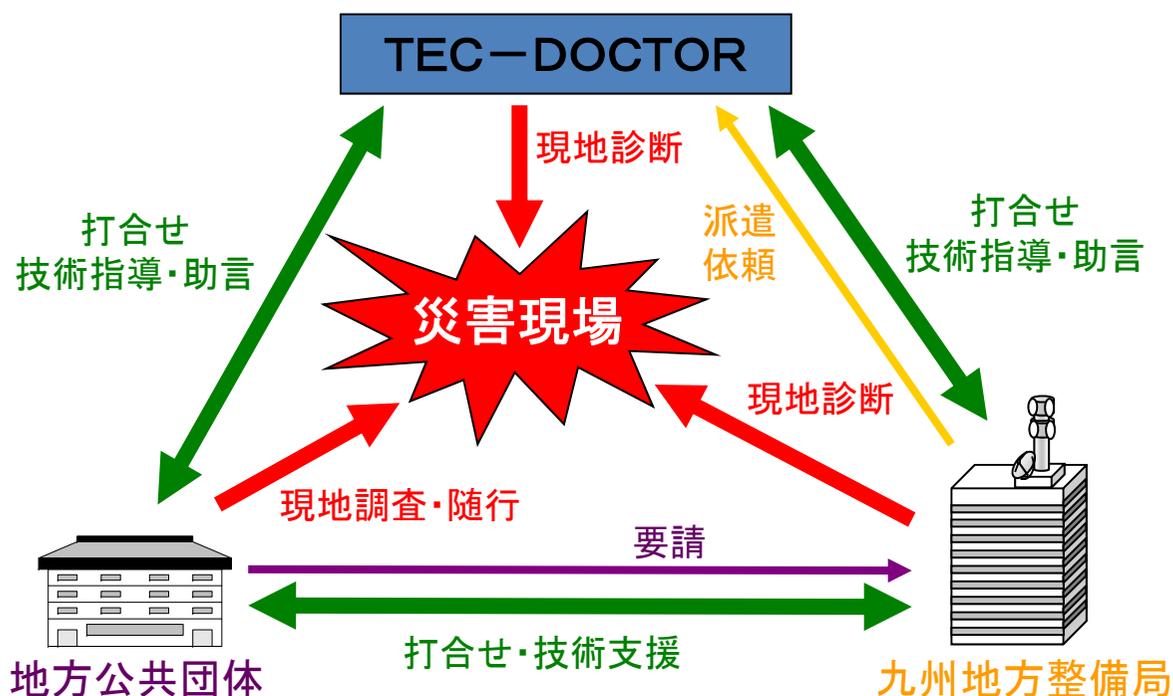


平成28年熊本地震
緑川堤防の被災状況について診断



平成24年九州北部豪雨
国道57号滝室坂 斜面崩壊現場の診断状況

【TEC-DOCTORによる指導・助言のイメージ】



【制度の設置等】

- ・平成20年6月30日に設置
- ・TEC-DOCTORは、橋梁やトンネル等の構造物、地滑り等の地盤・地質、河川や火山・防災等に関する専門的な知識や高度な技術力を有する学識経験者の中から、九州地方整備局長が委嘱しています。
〔平成29年1月現在：49名の学識者で構成〕